

# どんびま

2007年10月10日発行  
発行者 椈の湖農業小学校

## 秋は大忙し

ついこの間までの暑さがウソのように朝夕秋らしくめっきり涼しくなった。

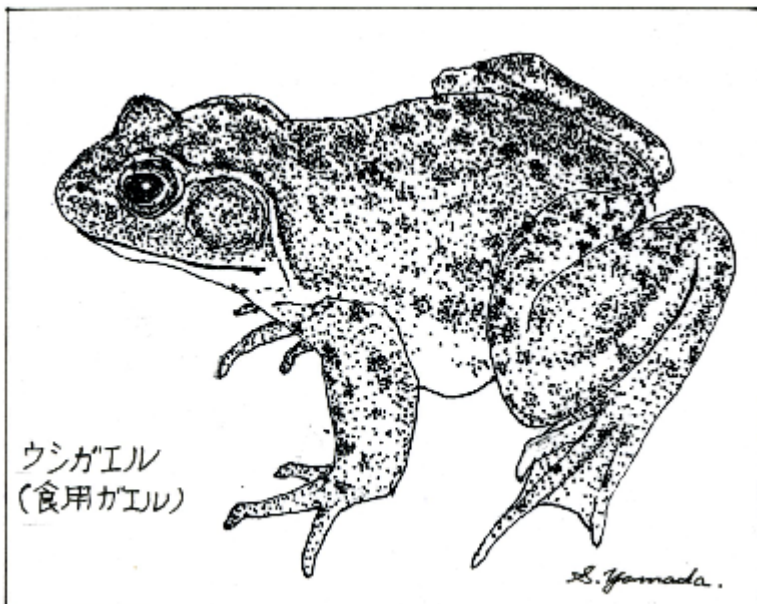
秋の収穫作業はコンバインの登場以来、昔は20日もかかった仕事が数時間で済んでしまい楽になった。

それでも秋は忙しい。

神社の例祭も3社ある。敬老会以降毎週のように行事イベントがある。健康福祉まつり・障害者のためのチャリティーバザー・芸能祭・文化祭・歌舞伎公演などなど、もちろんそのための会議・準備・練習が続く。

地域の親睦を図り、連帯感を高め、社会参加の意識を高めていくためには安部兄が言うように、まず人が群れる(集う)ことが第一だ。

どこでも笑顔がいっぱい広がるように願っている。  
(草)



**ウシガエル(食用ガエル)** 鳴き声が牛に似ていることから名づく。ヒキガエルより一回り大きく我が国最大のカエル。大正時代に北米から食用として移入されたものが野生化し各地に広がった帰化種。椈の湖周辺でもここ十数年前からヴォウヴォウという鳴き声を聞くようになった。大型のくせに動きは大変素早くてなかなか捕え難い。クモや昆虫を捕食するのは勿論、他のカエルを襲ったり、時には共食いをしたり、水鳥の雛なども餌食にするとか。

## 10月授業日のご案内

日程	10月21日(日)	持ち物	手袋、タオル、雨具、着替え
受付	9:00 ~ 9:30		買い物袋(たくさん) 箸
はじめの会	9:30 ~ 9:45		食器
授業	9:45		文集の原稿を持参してください。
(収穫・畑仕事)	~ 12:00		・農小での楽しかったこと、心に残ったこと、ご意見、思い出の絵、何でも結構です。
昼食	12:00 ~ 13:00		・同封の原稿用紙に、濃く書いて下さい。
授業	13:00		(書き方は、別紙で説明します)
(稲の脱穀・焼き芋)	~ 15:00		・10月の授業日に欠席の場合は、 <b>10月25日</b> までに事務局山内まで郵送して下さい。
終りの会	15:00 ~ 15:30		郷土料理 栗赤飯、豚汁ほか
締め切り	<b>10月17日(厳守)</b>		
問い合わせ・緊急連絡			
	0573-75-4417・09051109362・FAX75-4418 (山内總太郎)		
	0573-75-2109 (椈の湖自然公園管理棟) 当日のみ		

## ～ とくちゃんの農小レポート～

# 案山子さんご苦労さん豊作だよ

9月の授業は実りの秋を満喫できる楽しい一日ですが、あいにくの天気に悩まされました。

- 1 午前の授業。 栗拾い。例年ご協力頂ける近くの栗園に出かけ栗拾いをしましたが、いつもながら丁度端境期になるため沢山は拾えませんでした。
- 2 案山子の手入れ。 先月展示した案山子の衣装直しを行いました。一週間後に行われる「そばの花まつり」の参加者にも見てもらうためです。
- 3 畑の仕事。 白菜、キャベツの植え付け。先月種蒔きしてもらったものは残念ながら育ちが悪く、糸魚川先生から提供を受けた苗を植え付けました。
- 4 昼食。 松茸ごはん。お吸い物、カボチャと茄子の素揚げ、レタスとトマトのサラダ。
- 5 午後の授業。 稲刈り。今年は鳥獣の被害もなく、病気にも見舞われず豊作のようです。案山子の効果があったかも？。刈り取った稲は教室に運びはざ掛けをしましたが、雨の中で先生スタッフお父さん方は大変でした。  
はざ掛け乾燥のお米は大変おいしいと云われていますので乞ご期待。
- 6 バケツ稲コンクール。 今年は苗のほかに籾からの挑戦もありました。バケツ30点、稲穂5点が出品され、先生方が慎重に審査をされました。後日優秀な作品は表彰が行われますのでご期待ください。  
中には稲と稗を一緒に育てた人もいました。また穂は出ていても実になっていないものも有りました。原因を先生方によく聞いて、来年は頑張ってよい成績を上げましょう。

## ～ とくちゃんのちょっと一言～

今年の農小の稲は豊作のようです。農場長も昨年の宣言通りとなり、ほっとしている事でしょう。

今年は始めて種籾（JA 提供）を利用してみましたが如何だったでしょうか？とても優秀な作品を持参した生徒もいました。

米という字は八十八回の手間を掛けると云う意味があるそうですが、農小では田植え、稲刈り、脱穀しか体験できません。その間の作業も沢山ありますので先生方に教えて頂くとよいでしょう。

今の日本は半分位しか田んぼで稲を作っていません。日本人の主食である米の需要は減るばかりですが、水田が荒れる事は水害にまで影響を与えと云われていますので、この先の田んぼの維持確保の工夫が望まれます。

～ あぼ兄の百姓ばなし ～

## ソバ(蕎麦)のパワーはすごい

新聞で山と一面のソバの花畑の写真を見て一瞬どこの風景かなと思った。何のことはない、いつも農小から見ている高峰山と椈の湖自然公園の畑だ。9月22・23日の二日間、ソバの花まつりが開かれ多くの人が訪れたと書いてあった。約5haのソバは一箇所の栽培面積としては県下一だとか。9月末の雨の中でもカメラマンが何人かいた。

ソバは日本人にとってとても大切な食べ物だった。今と違って食糧の輸入の無い時代は、飢饉といって天災などでお米が取れなかった時はソバの出番だったそうだ。たとえば去年の農小の稲のように、7月の長雨でいもち病が発生して収穫が望めないときなど、ソバは8月に種を播いて10月には収穫できるから、人々を飢えから救う作物として大切に育てられたという。

ソバが素晴らしい食べ物といわれるには訳がある。ソバには穀類の中(米・麦・トウモロコシなど)でタンパクが一番多く含まれているし、デンプンもたくさん含まれているので、ソバだけで最低限の栄養がとれる。修験僧や行者は修行中ソバだけで何日も過ごすことがあるという。ソバのタンパクは他のタンパクと質が違い水に溶けるので、水でこねただけでもお腹をこわさないという。(たとえば小麦粉はそのままだとお腹を壊すので火を通す。)つまり、水とソバがあれば、ギリギリ生きられるということなのだ。

また、ソバには薬効つまり病気を防ぐ力があるという。たとえば、ルチン・リノール酸・ビタミンEは血管の老化をふせぐから高血圧にならない。ソバは腰痛・歯痛にまで効くといわれている。そして、ソバの中のコリン・良質のタンパク質・ビタミンEは肝臓を守り強くするのだ。ソバを肴に酒を呑むのは「粋」だけではなかったのだ。お酒大好きなあぼ兄にはこれは「おいしい話」だ。

おいしいといえば、ソバは美味しいこだわりの食としてももてはやされて来た。ソバ打ちは百家百流といわれ、夫々が材料や打ち方にこだわり、それを求めてソバ好き・ソバ通が通ったり、遠方からでも尋ねて行くという。

ソバは細く長いから、年越しソバや引越しソバのように縁起物としても食されてきた。

ソバガラはソバ枕に使われ、草木染の染料にもなる。

畑では、ソバは育ちが早いので雑草が生えにくいし、余分な肥料を吸い取るので「畑のクリーニング屋」とも言われている。

農小の課外授業、今冬のもの作り体験塾ではぜひソバ打ちもやってみてほしいものだ。そこで、農小のソバ打ち名人満由美さんの出番だ。そもそも、道の駅きりらのソバのルーツはといえば、總ちゃん満由美さんたちが休耕田で取ったソバを自家製粉し、いろんなイベントに坂下代表として出かけて手打ちソバを実演販売していたのが「坂下のソバ」の始まりなのだ。きりらができて、地元産のソバが大量にほしいということで、椈の湖自然公園の畑でソバの栽培が始まったのだ。体験塾へ来られない人はぜひきりらへ寄ってください。ナニナニ、椈の湖の蕎麦よりもわたしゃあなた(愛する人)の側が良い?ハイごちそう様!

## 文集原稿の書き方についてお願い

原稿用紙は 2 種類あります。

- ・ **低学年**（3年生以下）は **10 ミリ方眼**に書いて下さい。
- ・ **高学年と親さん**は **7 ミリ方眼**に書いて下さい。中央の横 2 列を空けて、**太い線の枠内に 2 段**に書いて下さい。
- ・ どちらも太い線の枠内に「題」と「氏名」も書いて下さい。

皆さんの原稿はそのままコピーをとって印刷にかけますので、できるだけ**濃く書いて**下さい。鉛筆なら HB がいいかも。消しゴムで消して書き直す場合は前の字を**きれいに消して**下さい。文章だけでなく、絵・スケッチももちろん O.K.です。

皆さんの一番心に残った事、楽しかった事、関心があった事など何でもお書き下さい。農業小学校に対するご意見も是非お願いいたします。

## 文集原稿の書き方についてお願い

原稿用紙は 2 種類あります。

- ・ **低学年**（3年生以下）は **10 ミリ方眼**に書いて下さい。
- ・ **高学年と親さん**は **7 ミリ方眼**に書いて下さい。中央の横 2 列を空けて、**太い線の枠内に 2 段**に書いて下さい。
- ・ どちらも太い線の枠内に「題」と「氏名」も書いて下さい。

皆さんの原稿はそのままコピーをとって印刷にかけますので、できるだけ**濃く書いて**下さい。鉛筆なら HB がいいかも。消しゴムで消して書き直す場合は前の字を**きれいに消して**下さい。文章だけでなく、絵・スケッチももちろん O.K.です。

皆さんの一番心に残った事、楽しかった事、関心があった事など何でもお書き下さい。農業小学校に対するご意見も是非お願いいたします。

## 文集原稿の書き方についてお願い

原稿用紙は 2 種類あります。

- ・ **低学年**（3年生以下）は **10 ミリ方眼**に書いて下さい。
- ・ **高学年と親さん**は **7 ミリ方眼**に書いて下さい。中央の横 2 列を空けて、**太い線の枠内に 2 段**に書いて下さい。
- ・ どちらも太い線の枠内に「題」と「氏名」も書いて下さい。

皆さんの原稿はそのままコピーをとって印刷にかけますので、できるだけ**濃く書いて**下さい。鉛筆なら HB がいいかも。消しゴムで消して書き直す場合は前の字を**きれいに消して**下さい。文章だけでなく、絵・スケッチももちろん O.K.です。

皆さんの一番心に残った事、楽しかった事、関心があった事など何でもお書き下さい。農業小学校に対するご意見も是非お願いいたします。